

お客様各位

NECソフト株式会社

ITシステム事業部

GUARDIANWALL Ver7.0 以降へバージョンアップされる際のご注意

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

GUARDIANWALL Ver7.0 以降のバージョンで、ログ検索機能におけるメールアドレス検索機能を拡張しております。この新機能追加に伴い、GUARDIANWALL Ver6.0 以前の旧バージョンから Ver7.0 以降へバージョンアップされた後、同様の検索方法でもバージョンアップ前と比較して検索時間を多く要する場合がございます。バージョンアップをご検討のお客様はご一読をお願いいたします。

記

1. 注意事項

GUARDIANWALL Ver7.0 におけるログ検索仕様(※1)の機能拡充により、Ver7.0 以降へバージョンアップした後の以下《対象画面》において、バージョンアップ前と同一の検索条件であっても検索速度が低下することがあります。なお、検索速度がどの程度低下するかは、検索条件やログデータ、サーバースペック等の条件によって異なります。

《対象画面》

- ・[メール]-[保存メール管理]-[メール閲覧]
- ・[メール]-[保存メール管理]-[リストアメール閲覧]
- ・[メール]-[ログ閲覧]-[情報検査ログ]
- ・[メール]-[リストアログ閲覧]-[情報検査ログ]
- ・[メール]-[ログ閲覧]-[保留メール操作ログ]
- ・[メール]-[リストアログ閲覧]-[保留メール操作ログ]
- ・[メール]-[ログ閲覧]-[保存メール閲覧ログ]
- ・[メール]-[リストアログ閲覧]-[保存メール閲覧ログ]

※1 ログ検索仕様について

メール閲覧画面、ログ閲覧画面における、「発信者アドレス」や「受信者・同報者アドレス」の検索仕様は、以下のとおりです。

・Ver6.0 の検索仕様

| アドレス指定部表記 | 条件検査対象アドレス | 備考 |
|-----------|-----------------------|--------------------------|
| 文字列 | ヘッダー(コメントなども含む) | 部分一致、英大小文字区別、ワイルドカード使用不可 |
| =文字列 | ヘッダーのアドレス部 | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可 |
| H=文字列 | ヘッダーのアドレス部 | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可 |
| E=文字列 | エンベロープアドレス | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可 |
| B=文字列 | ヘッダーのアドレス部とエンベロープアドレス | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可 |

・Ver7.0～7.3 の検索仕様

| アドレス指定部表記 | 条件検査対象アドレス | 備考 |
|-----------|-----------------------|--|
| 文字列 | ヘッダー(コメントなども含む) | 部分一致、全半角文字同一視、英大小文字同一視、ワイルドカード使用不可、条件の論理式(&,)使用可 |
| =文字列 | ヘッダーのアドレス部 | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可、条件の論理式(&,)使用不可 |
| H=文字列 | ヘッダーのアドレス部 | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可、条件の論理式(&,)使用不可 |
| E=文字列 | エンベロープアドレス | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可、条件の論理式(&,)使用不可 |
| B=文字列 | ヘッダーのアドレス部とエンベロープアドレス | 完全一致、英大小文字同一視、ワイルドカード使用可、条件の論理式(&,)使用不可 |

2. 原因

GUARDIANWALL Ver7.0 以降のバージョンでは、メール閲覧画面、ログ閲覧画面にて、「発信者アドレス」や「受信者・同報者アドレス」、「メール標題」を指定して検索する際、キーワード検索エンジンを使用したパターンマッチ(以下 “キーワード検索 ”と記述)を行います。この際、内部処理としてキーワード辞書の作成が行われるため、キーワード検索を行わないVer6.0 に比べ、検索に時間がかかります。

なお、「発信者アドレス」、「受信者・同報者アドレス」の検索オプション(=, H=, E=, B=)を指定して検索しますと、キーワード検索を行わず文字列比較によるパターンマッチを行います。この場合は、Ver7.0 以降でもキーワード辞書の作成が行われないため、バージョンの違いによる同一条件での検索速度の差異は発生しません。

3. 回避策

「発信者アドレス」、「受信者・同報者アドレス」を条件に指定して検索する場合は、「=」または「H=」を先頭に指定することにより(発信者/受信者のコメント部は検索対象外となります)、Ver6.0 以前と同等の検索速度が期待できます。

《オプション指定によるアドレス指定例》

- 「=user@example.com」

ヘッダーアドレスが user@example.com と一致するメールを検索します。

- 「=*@example.com」

ヘッダーアドレスが *@example.com と一致するメールを検索します。

「*」は、長さ 0 文字以上の任意の文字列と一致するワイルドカード文字です。

以上